
ファイナルステージ 英語

名前

★名詞

名詞には（数えられる）名詞と（数えられない）名詞がある。

数えられない名詞はa[an]をつけず、複数形にもしない。（単数）扱いとなる。

①物質名詞→一定の形を持たない名詞（tea, waterなど）

②抽象名詞→具体的な形のない名詞（music, tennisなど）

③1つしかない固有名詞→Japan,Tokyo

<複数形の作り方>

①基本は動詞に(s)をつける book→（books）

②語尾が（s）、（x）、（sh）、（ch）のとき（es）をつける

class→（classes）

③語尾が（子音字）+（y）の時yを（i）に変えて（es）をつける

story→（stories）

④不規則に変化する man →（men）

⑤単数と複数が同じ fish→（fish） sheep(ひつじ)→（sheep）

a,anの使い方→（1つ）という意味で数えられる名詞の単数形の前につける

theの使い方 →すでに話題に出た名詞の前につける。

数えられる名詞も数えられない名詞にも使う。

★人称代名詞

数	人称	意味	主格（～は、～が）	所有格（～の）	目的格（～を、～に）	所有代名詞（～のもの）	再帰代名詞（～自身）
単数	1人称	私	I	my	me	mine	myself
	2人称	あなた	you	your	you	yours	yourself
	3人称	彼	he	his	him	his	himself
		彼女	she	her	her	hers	herself
		それ	it	its	it	—	itself
複数	1人称	私たち	we	our	us	ours	ourselves
	2人称	あなたたち	you	your	you	yours	yourselves
	3人称	彼[彼女]ら	they	their	them	theirs	themselves
		それら	they	their	them	—	themselves

★指示代名詞

単語	話し手に近い	単語
単数	this	that
複数	these	those

これら（ these ） あれら（ those ）

★itの特別用法

itの特別用法は（ 天候 ） ・ （ 寒暖 ） ・ （ 時刻 ） ・ （ 明暗 ） などを表す文の主語になる。このitには「それは」という意味はなく日本語に訳さない。

- ①It's nine o'clock at night in Tokyo. （ 東京では夜の9時です。 ）
- ②It's far from here to the station. （ ここから駅までは遠いです。 ）
- ③It's getting dark outside. （ 外は暗くなってきました。 ）

★不定代名詞（不特定の人・物・数量を表す代名詞）

- ①one（不特定の（ 1つ ） [1人]）を表し、名詞を繰り返しを避けるために使う。
複数形は（ ones ）
- ②いくつかを表すのは（ some ）と（ any ）がある。
使い分けとして肯定文（ some ） ・ 疑問文 ・ 否定文（ any ）で使う
- ③all、both、each、allは（ 3つ（全て） ）、bothは2つ[2人]（両方とも）という意味を表し、（ 複数 ）扱い。eachは（それぞれ）という意味を表し（ 単数 ）扱い
- ④another（ もう一つ ）という意味を表す。
one～, the other … （（2つ[2人]のうち）一方は～、もう一方は…）
one～, others … （～な人いれば、…な人もいる）

★something , anyoneなど

something （（ 肯定文 ）で（ 何か ）） anything （（ 疑問文 ）で（ 何か ））
everything （ 何でも ） nothing （ 何も～ない ）

[例]You should eat something for breakfast.

（ あなたは朝食に何か食べるべきです。 ）

someone （（ 肯定文 ）で（ だれか ））

anyone[anybody] （（ 疑問文 ）で（ だれか ）） ・ （（ 否定文 ）で（ だれも～ない ））

everyone[everybody] （ だれでも、みんな ） no one[nobody] （ だれも～ない ）

★形容詞・副詞の定義

形容詞→（ **名詞** ）の状態や性質を説明する語で、数量、形状・色などを表す。

副詞 →名詞や代名詞以外の語句を説明する語で、様子・場所・時・頻度などを表す

★数えられる名詞・数えられない形容詞

単語	数えられる名詞	数えられない名詞
たくさん	many	much
	a lot of	
いくつか	[肯定文] some	
	[否定文・疑問文] any	
少し	a few	a little
ほとんどない	few	little

[例] I got many CDs , so I don't have much money.

（ **私はたくさんCDを買ったので、あまりお金がありません。** ）

John has some dictionaries.

（ **ジョンは辞書を何冊かもっています。** ）

My sister has few notebooks.

（ **私はいくつか質問があります。** ）

★副詞の用法

①（ **動詞** ）を修飾する

Kumi can swim fast .

②（ **形容詞** ）を修飾する

Paul is very tall.

③（ **頻度** ）を表す副詞→一般動詞の（ **前** ）・be動詞の（ **後ろ** ）に置く

We sometimes play tennis. （ **私たちは時々テニスをします。** ）

We are always happy. （ **私はいつも幸せです。** ）

<頻度を表す副詞>

いつも（ **always** ）・たいてい（ **usually** ）・しばしば（ **often** ）

ときどき（ **sometimes** ）・一度も～なし（ **never** ）

★前置詞

名詞や代名詞などの前に置く語を（ **前置詞** ）という。

★「時」を表す前置詞

at（～に）＜時刻＞	before（ ～の前に ）
on（～に）＜日付・曜日＞	after（ ～の後に ）
In（～に）＜月・季節・年＞	from ～から
by（～までに）＜期限＞	for（ ～の間 ）＜期間＞
until（～までずっと）＜継続＞	during（ ～の間じゅう ）＜特定の期間＞

★「場所」を表す前置詞

at（～に、～で）	under（～の真下へ）	to（～へ、～まで）
in（～に、～で）	by（～のそばに）	from（～から）
on（接して）～の上に	near（～の近くに）	through（ ～を通して ）
over（～の真上に）	into（～の中へ）	across（ ～を横切って ）
between（ ～の間に ）＜2つの物の場合＞		
among（ ～の間に ）＜3つ以上の物の場合＞		

★その他の前置詞

by（～で）＜手段＞	with（～といっしょに）	without（ ～なしで ）
in（～で）＜言語＞	（～を身につけて）	about（ ～について ）
of（～の）	（～で、～を使って）	against（ ～に反対して ）
for（ ～のために ）（ ～にとって ）		
like（ ～のように ）		

★前置詞を含む連語

at first（ 初めは ）	look for（ ～を探す ）	get to（ ～に着く ）
for example（ たとえば ）	of course（ もちろん ）	in front of（ ～と一緒に ）
because of（ ～が原因で ）	be afraid of（ ～を恐れる ）	
be different from（～と 違って いる）	be famous for（ ～で有名だ ）	
be good at（ ～が得意だ ）	be surprised at（ ～に驚く ）	
be interested in（ ～に興味がある ）		

6 接続詞 (1)

7

★and , but ,or ,so

and (~と…、そして) 、 but (しかし) 、 or (~かまた) 、 so (それで)

It was rainy today , so I was at home.

(今日は雨が降ったので、私は家にいました。)

★when , if , because

When (~するとき) if (もし~ならば) because (~だから)

When I called Kate, she was out.

(私がケイトに電話した時、彼女は外出中でした。)

If you are free now , please help me .

(もしあなたが今暇ならば、私を手伝ってください。)

I can't play tennis because I'm busy.

(私は忙しいので、テニスをするできません。)

★ that

形 (think) + (that) + (主語) + (動詞)

訳 (~だと思う)

例 I think that Kumi is right.

(私はクミは正しいと思う)

★be動詞

→be動詞は (is)、(am)、(are) と過去形にすると (was)、(were) の5つ。 (イコール) の意味を持つ。

John is very tall

=

※一般動詞はbe動詞以外の動詞のこと

[ex] play、study、run

★be動詞の疑問文・否定文

He is from Tokyo.

疑問文 (Is he from Tokyo?)

答え方 (Yes, he is.) / (No, he is not.)

否定文 (He is not from Tokyo.)

They were in Okinawa yesterday .

疑問文 (Were they in Okinawa yesterday?)

答え方 (Yes, they were.) / (No they weren't.)

否定文 (They weren't in Okinawa yesterday.)

★疑問詞を用いた疑問文

形 (疑問詞) + (be動詞) + (主語) ～？

Where is Tom ?

-He is in his room.

<疑問詞リスト>

- | | |
|----------------|-----------------------------------|
| ・何 (what) | ・どうやって (How) |
| ・どこ (where) | ・いくつの～ (How) (many) (times) |
| ・いつ (when) | (How) (often) |
| ・だれ (who) | ・何時 (what) (time) |
| ・だれの (whose) | |
| ・なぜ (why) | |

★There is[are]～文

形 (**There**) + (**is**) [**are**]～

意味 (**～があります。**)

[ex]

There (**is**) a pen on the desk . (**机の上に1つのペンがあります。**)

疑問文 (**Is there a pen on the desk?**)

答え方 (**Yes, there is.**) / (**No, there isn't.**)

否定文 (**There is not a pen on the desk.**)

There (**are**) some cups on the table.

疑問文 (**Are there any cups on the table?**)

答え方 (**Yes, there are .**) / (**No, there aren't.**)

否定文 (**There are not any cups on the table.**)

★場所を表す前置詞

on (**～の上に**) in (**～の中に**) under (**～の下に**)

near (**～の近くに**) by (**～のそばに**)

★よく出る問題

The girl was in the library one hour ago . (下線部をたずねる疑問文)

(**When was the girl in the library?**)

There are five pen by the bed.下(線部をたずねる疑問文)

(**How many pens are there by the bed?**)

★一般動詞…（ be動詞 ） 以外の動詞

・ 3 人称単数

→（ I ）と（ You ）以外の単数。

主語が3人称単数の時に一般動詞に（ s ）または（ es ）をつける

Q 3人称単数を選べ！

→ 3 人称単数なら○、そうでなければ×をつける。

単語	○ or ×	単語	○ or ×
Tom	○	I	×
You	×	She	○
He	○	Tom and Mary	×
We	×	My brother	○
They	×	My sisters	×

＜覚え方＞
IとYou以外の
ぼっちだったら
かわいそうだから
Sつけてあげる！

＜like or likesを入れる＞

- | | |
|----------------|-----------------------|
| ①You （ like ） | ④My brother （ likes ） |
| ②She （ likes ） | ⑤We （ like ） |
| ③They （ like ） | ⑥Tom （ likes ） |

＜sのつけ方＞

- ①基本は動詞に（ s ）をつける play→（ plays ） come→（ comes ）
②語尾が（ s ）、（ o ）、（ x ）、（ sh ）、（ ch ）のとき（ es ）をつける
wash→（ washes ） teach→（ teaches ） go→（ goes ）
③（ 子音字 ）＋（ y ）の時yを（ i ）に変えて（ es ）をつける
study→（ studies ） try→（ tries ）
④不規則に変化する have→（ has ）

★一般動詞の疑問文・否定文

You like soccer.

疑問文（ Do you like soccer? ）

答え方（ Yes , I do. ） / （ No , I don't. ）

否定文（ You don't like soccer. ）

Mika likes music .

疑問文（ Does Mika like music? ）

答え方（ Yes, she does. ） / （ No , she doesn't. ）

否定文（ Mika doesn't like music. ）

★疑問詞を用いた疑問文

形 (What) + (疑問文)

[ex] What does Mr. Brown teach ?

—He teaches English.

疑問詞が主語の場合は (疑問詞) + (動詞) ～？

[ex] Who plays the piano?—My brother does.

<一般動詞リスト>

意味	意味	単語	意味
見る (TVなど)	watch	住んでいる	live
歩く	walk	食べる	eat
来る	come	練習をする	practice
走る	run	行く	go
勉強する	study	楽しむ	enjoy
使う	use	取る	take
作る	make	～になる、～を得る	get
料理する	cook	止まる	stop
ほしい	want	読む	read
持つ	have	訪れる	visit
知っている	know	働く	work
好き	like	教える	teach
(言語を) 話す	Speak	滞在する	stay
会う	meet	見せる	show
見る、会う	see	買う	buy
与える	give	手を叩く	clap

★一般動詞の過去形

単語	意味	○ or x	単語	意味	○ or x
visit	～訪れる	visited	study	～勉強する	studied
try	～しようと試みる	tried	play	～をする	played
watch	～を見る	watched	clap	手を叩く	clapped
use	～を使う	used	pray	祈る	prayed
go	～へ行く	went	eat	～を食べる	ate
swim	泳ぐ	swam	say	～を言う	said
find	～を見つける	found	come	くる	came
injure	怪我をする	Injured	get	～を得る	got
do	～をする	did	write	～を書く	wrote
read	～を読む	read	have	～をもっている	had
travel	～で旅行する	traveled	ski	スキーをする	skied
make	～を作る	made	see	会う、見る	saw
meet	～で会う	met	take	取る	took
run	～を走る	ran	buy	買う	bought
Win	勝つ	won			

★過去を表す表現

- ・昨日 (yesterday)
- ・今朝 (this morning)
- ・この前の (last)
- ・4時に (at four)
- ・～前 (ago)
- ・先週の日曜日 (last Sunday)

★一般動詞の疑問文・否定文

You studied math yesterday .

疑問文 (Did you study math yesterday?)

答え方 (Yes , I did.) / (No , I didn't.)

否定文 (You didn't study math yesterday.)

Mika wrote the letter last week .

疑問文 (Did Mika write the letter last week?)

答え方 (Yes , she did.) / (No , she didn't.)

否定文 (Mika didn't write the letter last week.)

★現在進行形

形 （ be動詞 ） + （ -ing ）

意味 （ ～しているところです ）

例 He is playing the piano .

疑問文 （ Is he playing the piano? ）

答え方 （ Yes , he is. ） / （ No , he isn't. ）

否定文 （ He is not playing the piano. ）

★過去進行形

形 （ was/were ） + （ -ing ）

意味 （ ～していたところです ）

例 Koji was sleeping at nine last night.

疑問文 （ Was Koji sleeping at nine last night? ）

答え方 （ Yes , he was. ） / （ No , he wasn't. ）

否定文 （ Koji was not sleeping at nine last night. ）

★～ingの作り方

①ふつう （ -ing ） をつける play→（ playing ） study→（ studying）

②語尾がeの時、（ e ） をとって-ingをつける

use→（ using ） make→（ making ）

③語尾が （ 短母音 ） + （ 子音字 ） の時、子音字を重ねて-ingをつける。

run →（ runnning ） swim →（ swimming）

④語尾が （ ie ） の時ieをyに変えて-ingをつける

die→（ dying ） lie→（ lying ）

★未来の文 (be going to)

形 (be動詞) + (going) + (to) + (動詞の原形)

意味 (~するつもりです)

例 He is going to visit Osaka tomorrow .

疑問文 (Is he going to visit Osaka tomorrow?)

答え方 (Yes, he is.) / (No, he isn't.)

否定文 (He is not going to visit Osaka tomorrow?)

★未来の文 (will)

形 (will) + (動詞の原形)

意味 (~するつもりです)

例 He will come home by five .

疑問文 (Will he come home by five?)

答え方 (Yes, he will.) / (No, he won't.)

否定文 (He won't come home by five.)

★未来の文でよく使われる語句

- | | | | |
|-------|--------------|-------|---------------------------|
| ・ 明日 | (tomorrow) | ・ いつか | (someday) |
| ・ 次の～ | (next) | ・ 将来は | (in) (the) (future) |

★助動詞のあとは（ 動詞の原形 ）が必ず来る

・ can （ ～できる ） [許可] ・ （ ～がありうる ） [推量]

ほぼ同じ意味の言葉 （ be ） + （ able ） + （ to ）

・ must （ ～しなければならない ） [義務] ・ （ ～に違いない ） [推量]

ほぼ同じ意味の言葉 （ have ） + （ to ）

・ may （ ～してもよい ） [許可] ・ （ ～かもしれない ） [推量]

・ should （ ～すべきである ）

<例文>

① I can run fast .

→I （ am ） （ able ） （ to ） run fast .

② You must help him .

→You （ have ） （ to ） help him .

★助動詞の疑問文・否定文

You can eat natto .

疑問文 （ Can you eat natto? ）

答え方 （ Yes, I can. ） / （ No , I can't. ）

否定文 （ You can't eat natto. ）

※must not （ ～してはならない ） don't have to （ ～する必要はない ）

We don't have to get up early. （ 私たちは早く起きる必要はない ）

You must open this box.

疑問文 （ Must you open this box? ）

答え方 （ Yes , you must . ） / （ No, you don't have to. ）

否定文 （ You mustn't open this box . ）

Must I work ?

答え方 （ Yes, you must . ） / （ No , you don't have to. ）

★助動詞を使った会話表現

形 (Can) [May]+ (you)

意味 (~してくれませんか)

例 Can you close the window? (窓を閉めてもらえませんか?)

形 (May) [Can]+ (I)

意味 (~してもいいですか)

例 May I use the window? (この窓を開けてもいいですか?)

形 (Shall) + (I)

意味 (~しましょうか)

例 Shall I wash your car? (あなたの猫を洗いましょうか?)

形 (Shall) + (we)

意味 (~しませんか)

例 Shall we go to the park? (公園に行きませんか?)

形 (Would) [Could]+ (you)

意味 (~していただけますか)

例 Would you carry my bag? (私のカバンを運んでいただけますか)

★肯定の命令文

<一般動詞の命令文>

形 (動詞の原形)

訳 (~しなさい)

例 Look at that bird . (あの鳥を見なさい)

<be動詞の命令文>

形 (Be)

訳 (~でありなさい)

例 Be kind to your friends. (あなたの友達に親切にしなさい)

<be動詞の命令文>

形 (Don't) + (動詞の原形)

訳 (~してはならない)

例 Please use this pen . (このペンをつかってください)

Sit down , please. (座ってください)

★否定の命令文

<一般動詞の否定の命令文>

形 (Don't) + (動詞の原形)

訳 (~してはならない)

例 Don't open the door. (ドアを開けてはいけません。)

<be動詞の否定の命令文>

形 (Don't) + (be)

訳 (~ではならない)

例 Don't be late for school. (学校に遅れてはいけません。)

<ていねいな否定の命令文>

形 (Please) + (don't) + (動詞の原形)

訳 (~しないでください)

例 Please don't close the window. ※文末に置くときはpleaseを最後につける。

(窓を閉めないでください。)

<neverを使った否定の命令文>

Never give up . (決してあきらめてはいけません。)

★誘う文

形 (Let's) + (動詞の原形)

訳 (~をしましょう)

例 Let's go to the museum. (美術館に行きましょう)

ーはい、そうしましょう (Yes) , (let's)

ーいや、よしましょう (No) , (let's) (not)

<誘いに応じる時の別の表現>

それはいい考えですね (That's) (a) (good) (idea)

いいですよ (OK) / (All) (right)

もちろんです (Sure) / (All) (right)

<誘いを断る時の別の表現>

すみませんが、～(理由) (I'm) (sorry) , (but) ～

14 疑問詞で始まる疑問文

★いろいろな疑問詞

<疑問詞リスト>

・何 (What)	・いくつの～ (How) (many)
・どこ (Where)	・何時 (What) (time)
・いつ (When)	・年齢、古さ (How) (old)
・だれ (Who)	・長さ (How) (long)
・だれの (Whose)	・距離 (How) (far)
・なぜ (Why)	・頻度 (How) (often)
・どうやって (How)	・量 (How) (much)

<疑問詞から始まる疑問文の形>

形 (疑問詞) + (疑問文)

例 What is that man?

Why did you come to Japan?

ー (Because) I like Japanese culture.

★いろいろな疑問詞

<接続詞>

and (~と) but (しかし) or (~かまたは)
so (それで)

例 I like math and science .

<命令文のあとのand,or>

<命令文、and~> (~しなさい、 (そうすれば))

<命令文、or ~> (~しなさい、 (さもないと))

例 Turn right , and you'll see the store.

(右に曲がりなさい。そうすればその店が見えます。)

例 Get up right now , or you'll miss the train.

(今すぐ起きなさい。さもないとあなたは電車に乗り遅れます)

<接続詞>

when (~のとき) if (もし~ならば) because (~なので)
before (~する前に) after (~したあとに) while (~の間)
until (~まで) though (~だけれども)

When I came home , my sister was studying.

= (My sister was studying, when I came home.)

※時や条件を表す接続詞

例 When she (came) home , I will go out.

(彼女が帰宅したときに、私は出かけるつもりです)

<Whyで聞かれる疑問文>

Why were you late?

—Because I got up late.

<thatを使って節を導く>

形 (think) + (that)

訳 (~だと思う)

例 I think (that) he is kind.

★接続詞を含む蓮吾

形 (so) ～ (that) ...

訳 (とても～なので...)

例 I was so tired that I went to bed early .

(私はとても疲れていたのに、早く寝ました)

形 (both) A (and) B

訳 (AとBの両方とも)

訳 Miho likes both dogs and cats.

(美穂はイヌもネコも両方好きです)

形 (either) ～ (or) ...

訳 (～か…のどちらか)

訳 Either Taku or John has to clean clean their classroom.

(タクかジョンが彼らの教室を掃除しなければなりません。)

形 (not) (only) ～ (but) (also)

訳 (～だけでなく…も)

訳 We are going to visit not only Kyoto but also Osaka.

(私たちは京都だけでなく大阪も訪れるつもりです。)

★不定詞

形 (to) + (動詞の原形)

<名刺的用法>

訳 (~すること)

①一般動詞の目的語になる

like to (~することが好きだ) need to (~する必要がある)

want to (~したい) try to (~しようとする)

hope to (~することを望む) start to (~し始める)

例 I like to play tennis

②主語になる

→文の最初に来て (3人称単数) として扱う

To read books (is) listening.

③補語になる

My dream is to become a doctor.

<副詞的用法>

④目的 (~するために) という意味で動作の目的を示す。

[例] She went to the shop to buy a bag .

⑤感情の原因・理由 (~して) という意味で、感情の原因や理由を表す。

[例] We are happy to meet you.

★Why ~に対する答え方

Why~に対して (~するため) と目的を答える時に使える。

Why did you go to the pari?

— (To) (meet) Jim. (ジムに会うためです)

<形容詞的用法>

訳 (to)、(動詞の原形)

例 Koji has a lot of homework to do.

(ケンにはすべき宿題がたくさんあります。)

※<something+ (形容詞) + (不定詞) >の形をとる。

例 I want something cold to drink.

(私は何か冷たい飲み物が欲しい。)

★動名詞

形 (~ing)

訳 (すること)

<動名詞の用法>

①動詞の目的語となる用法

[例] I like playing tennis . (私はテニスをすることが好きです。)

②補語となる用法→be動詞のあとにきて、主語を説明する。

[例] My hobby is drawing pictures. (私の趣味は絵を描くことです。)

③主語となる用法→文の最初に来て、3人称単数として扱う。

[例] Dancing is a lot of fun. (踊ることはとても楽しいです。)

④前置詞の目的語

例] Mary is good at swimming. (メアリーは水泳をすることが得意である)

動名詞は (不定詞) と置き換えすることができる。

例 I like playing tennis.

I like (to) (play) tennis.

動名詞のみを目的語に取る動詞

: (finish) (enjoy) (practice) (stop)

例 We enjoyed playing baseball.

不定詞のみを目的語に取る動詞

: (want) (hope) (need)

例 I want to live in Canada.

⑤動名詞と不定詞で意味が変わる場合

remember ~ing (~したことを覚えている)

remember to ~ (忘れずに~する)

forget ~ing (~したことを忘れる)

forget to ~ (~することを忘れる)

try ~ing (試しに~してみる)

try ~to (~しようと試みる)

★動名詞

<前置詞+動名詞>

before ~ing (~する前に) without ~ing (~しないで)
after ~ing (~したあとで) by ~ing (~することによって)

<前置詞+動名詞>

Thank you for ~ing (~してくれてありがとう)
be good at ~ing (~することが得意だ)
How about ~ing (~してはどうですか)
Look forward to ~ing (~するのを楽しみに待つ)
be interested in ~ing (~することに興味がある)
be afraid of ~ing (~することを恐れる)

Wash your hands before eating.

(食べる前に手を洗いなさい)

Thank you for inviting me to the party.

(私をパーティーに招いてくれてありがとう)

She is good at singing songs.

(彼女は歌を歌うことが得意です。)

※stop to ~は副詞的用法の不定詞で (~するために立ち止まる) を表す。

例 I stopped to call . (私は電話するために立ち止まりました。)

★比較級

形 (**-er**) (**than**) ～

訳 (**～よりも…である**)

例 My father is older than my mother. (**私の父は母よりも年上です。**)

★最上級

形 (**the**) (**-est**) (**of**) [**in**] ～

訳 (**～の中で一番…**)

例 My brother is the oldest in my family. (**私の兄は家族の中で一番背が高いです。**)

※ofとinの使い分け

inは場所や範囲などを示す (**単数名詞**) に、ofは数・allなどの' (**複数名詞**) に使う
 <of か inを入れなさい>

- | | |
|---------------------------|-------------------------------|
| ① (in) my family | ④ (in) my class. |
| ② (of) the three | ② (of) all subjects. |
| ③ (in) the city | ③ (of) all seasons. |

★-erや-estの作り方

- ①大部分の語 tall — (**taller**) — (**tallest**)
- ②語尾がeで終わる語 large — (**larger**) — (**largest**)
- ③語尾が<子音字+y>で終わる語 easy — (**easier**) — (**easiest**)
- ④語尾が<短母音+子音字>で終わる語 big — (**bigger**) — (**biggest**)

★つづりが長い語の比較級

形 (**more**) (**形容詞**) (**than**) ～

訳 (**～よりも…**)

例 This book is more difficult than that one.
 (**この本はあの本よりも難しいです。**)

★つづりが長い語の最上級

形 (**the**) (**most**) (**形容詞**) (**of**) [**in**] ～

訳 (**～の中で一番…**)

例 The singer is the most popular in my class .
 (**その歌手は私のクラスの中で一番人気があります。**)

★ as ～as …の文

形 (as) (形容詞) (as) ～

訳 (～と同じくらい)

例 Mr. Kato is as old as my father . (加藤先生は私の父と同じくらいの年齢です)

<as～asの否定文>

形 (as) (not) (形容詞) (as) ～

訳 (～ほど…ではない)

例 My bike is not as new as yours . (私の自転車はあなたのものほど新しくはありません。)

= (Your bike is newer than my bike.) [比較級で書き換え]

★あなたのものの方が新しい！

★ 疑問詞のある比較級・最上級の文

形 (Which) [Who] ～ (比較級) , A or B ?

訳 (AとBではどちらが～ですか)

例 Which is larger , China or Canada? (中国とカナダではどちらが広いですか)

[例] Canada is. (カナダです)

形 (What) [Which , Who] ～ (最上級) +of[in]

訳 (～の中で何[どれ、だれ]が一番～ですか)

例 What is the most popular sport in your class?

(あなたのクラスで一番人気があるスポーツは何ですか?)

[例] Soccer is.

★ 注意すべき比較表現

形 (like) ～ (better) (than) …

訳 (…よりも～の方が好きです)

例 I like soccer better than tennis.

(私はテニスよりもサッカーの方が好きです。)

形 (like) ～ (the) (best) (of) [in]

訳 (～の中で一番～が好きだ)

例 I like baseball the best of all sports .

(私はすべてのスポーツの中で野球が一番好きです。)

★ 注意すべき比較表現

形 (比較級) (than) (any) (other) (単数名詞) ～

訳 (ほかのどの…よりも～)

例 He is taller than any other player in the team.

= (彼はチームの他のどの選手よりも背が高いです。) [最上級を使って書き換え]

形 (one) (of) (the) (最上級) (複数名詞)

訳 (最も～な…のうちの1つ[1人])

例 Nara is one of the oldest cities in Japan.

(奈良は日本で最も古い都市の一つです。)

形 (as) ～ (as) (possible)

訳 (できるだけ早く)

例 Run as fast as possible. (できるだけ速く走りなさい)

= (Run as fast as you can.) [canを使った文に書き換え]

形 (比較級) (and) (比較級)

訳 (ますます～、だんだん～)

例 It is getting darker and darker.

(だんだん暗くなっています。)

★第1文系

形 (S) + (V)

例 Paul sings well. (パウロは上手に歌う)

★第2文系

形 (S) + (V) + (C)

例 Ann looks busy. (アンは忙しそうに見える)

ポイント
S=C

<第2文型を作る主な動詞>

be動詞(～である) Keep (～のままである) become(～になる) feel (～と感じる)
look (～に見える) sound (～に聞こえる) get (～になる) grow (～になる)

★第3文系

形 (S) + (V) + (O)

例 We had dinner. (私たちは夕食を食べました)

ポイント
S≠O

★第4文系

形 (S) + (V) + (O(人)) + (O(物))

例 My uncle gave me a present.

(私のおじは私にプレゼントをあげた。)

= (My uncle gave a present to me .) [7語で書き換えなさい]

※基本は (to) で書き換えする。

※ (buy) 、 (make) 、 (get) 、 (cook) の時に (for) を使う

例 I made my brother a cake.

= (I made a cake for my brother.) [7語で書き換えなさい]

★第5文系

形 (S) + (V) + (O) + (C)

例 We call him John. (私たちは彼をジョンと呼ぶ。)

ポイント
O=C

<第5文型を作る主な動詞>

call(～と呼ぶ) name (～と名付ける) find(～だとわかる)

make (～にする) keep (～にしておく) leave (～のままにしておく)

★ 受け身の文

形 (be動詞) + (過去分詞) + (by)

訳 (~によって…された)

例 This room is cleaned by Koji . (この部屋はコウジによって掃除されます)

疑問文 (Is this room cleaned by Koji ?)

答え方 (Yes , it is .) / (No , it isn't .)

否定文 (This room is not cleaned by Koji.)

※byのない受け身の文

主語が一般の人々 (they、we、youなど)の場合や、動作を行う人をいう必要がない場合はbyは省略される。

例 English is spoken in America . (英語はアメリカで話されている)

<助動詞を用いた受け身の文>

形 (助動詞) + (be) + (過去分詞)

例 Many birds can be seen from here.

(多くの鳥はここからみられることができます。)

<疑問詞を用いた疑問文>

形 (疑問詞) + (疑問文)

When was the museum built ? (いつこの美術館は建てられましたか ?)

何語 (What) + (language)

What language are spoken in Canada ? (カナダでは何語が話されますか ?)

★ 受け身の文

be interested in (~に興味がある) be surprised at (~に驚く)

be made of (~でできている[材料]) be made from (~から作られる[原料])

be covered with (~で覆われている) be known to (~に知られている)

be filled with (~でいっぱいである)

be made ofか be made fromの違いは材料の質が変化しないものは (of) 、
変化するのは (from) となる。

★ 継続用法

形 （ have ） + （ 過去分詞 ） + （ for ） [since]

訳 （ ずっと～しています ）

例 He has lived here for three years.

（ 彼は3年間ずっとここに住んでいます ）

疑問文 （ Has he lived here for three years? ）

答え方 （ Yes , he has. ） / （ No , he hasn't. ）

否定文 （ He hasn't lived here for three years. ）

※for （ ～の間 ） since （ ～以来 ） という意味。

～カンと訳して成り立てばforを使おう！

<for かsinceを入れよう>

① （ for ） three years. ④ （ for ） six days.

② （ since ） last week. ② （ since ） last year.

③ （ since ） 1991. ③ （ since ） when I was child.

<期間をたずねる疑問文>

形 （ How ） + （ long ） + （ have ） + （ 主語 ） + （ 過去分詞 ）

訳 （ どのくらい（の期間）～していますか ）

例 How long has she used the dictionary?

（ 彼女はどれくらいの期間、辞書を使いましたか？ ）

—She has used it since last year.

★ 経験用法

形 (have) + (過去分詞)

訳 (~したことがあります)

例 I have read the book once . (私は一度、その本を読んだことがあります。)

<行ったことがある>

形 (have) + (been) + (to)

例 We have been to Canada three times. (私たちは3回カナダに行ったことがあります)

<よく使う表現>

今までに (ever) 1回 (once) 何回も (many) (times)

一度も~ない (never) 2回 (twice) 何回~? (How) (many) (times)

しばしば (often) ~回 (~times) 何回~? (How) (often)

He has been to Hokkaido twice.

疑問文 (Has he ever been to Hokkaido?) [今までにを使う]

答え方 (Yes , he has.) / (No , he hasn't.)

否定文 (He has never been to Hokkaido .) [1度も~ない]

回数をたずねる疑問文 (How many times has he been to Hokkaido?)

★ 完了・結果用法

形 (have) + (過去分詞)

訳 (ちょうど~したところだ、~してしまった)

例 He has lost his dictionary. (彼は彼の辞書をなくしてしまいました。)

<ちょうど~したところだ>

形 (have) + (just) + (過去分詞)

例 I have just finished my home work. (私は宿題をちょうど終えたところだ。)

<すでに~した>

形 (have) + (already) + (過去分詞)

例 He has already eaten lunch . (彼はすでに昼食を食べ終わりました。)

疑問文 (Has he eaten lunch yet?)

答え方 (Yes , he has.) / (No , he hasn't.)

否定文 (He hasn't eaten lunch yet.)

※yetは (疑問文) の時に (もう) 、 (否定文) の時に (まだ) となる。

★ 疑問詞＋不定詞

<よく使う疑問詞＋不定詞>

- ・ how to (~の仕方)
- ・ where to (どこで～すべきか)
- ・ what to (何を～すべきか)
- ・ which ~to (どちらの～を…すべきか)
- ・ when to (いつ～すべきか)

[例] I don't know how to play the guitar. (私はギターの弾き方がわからない。)
John told me what to do next. (ジョンは私に次に何をしたら良いか教えてくれました)

What＋名詞＋不定詞 (どんな…を～したらよいか)

Which＋名詞＋不定詞 (どちらの…を～したらよいか)

[例] I know what book to read. (私はどんな本を読んだら良いかわかっています。)

★ It is構文

形 (it) ＋ (is) ＋ (形容詞) ＋ ((for) ＋ (人)) ＋ (to) ＋ (動原)
訳 ((人にとって) ～するのは…だ)

例 It is interesting for me to study English.

= (私にとって英語を勉強することは面白い。)

★ 動詞＋人＋ to

tell 人 to (人に～するように言う) want 人 to (人に～してもらいたい)

ask 人 to (人に～するように頼む)

[例] He told me to clean the room. (彼は私に部屋を掃除するように言いました。)

We want you to help us. (私たちはあなたに私たちを手伝ってもらいたいです。)

★ 不定詞を使った表現

形 (too) ＋ (形容詞) ＋ (to) ＋ (動詞の原形)

訳 (~すぎて…できない)

例 I am too tired to run. (私はあまりに疲れているので走るできません)

形 … (enough) ＋ (to) ～

訳 (~するのに十分…)

例 He was kind enough to show me the way. (彼は親切にも私に道を教えてくれました)

★ 現在分詞

形 (~ing)

訳 (~している)

という意味で名詞を修飾する。

<現在分詞が1語の場合→修飾する名詞の (前) に置く>

Look at that sleeping cat . (あの寝ている猫を見なさい。)

<現在分詞が他の語をともなう場合→修飾する名詞の (後ろ) に置く>

Look at the boy sleeping under the tree.

(木の下で寝ているその少年を見なさい。)

The boy playing tennis is Mark. (テニスをしているその少年はマークです。)

★ 過去分詞

形 (-ed)

訳 (~された)

という意味で名詞を修飾する。

<過去分詞が1語の場合→修飾する名詞の (前) に置く>

Look at that broken door . (その壊れているドアを見なさい)

<過去分詞が他の語をともなう場合→修飾する名詞の () に置く>

Judy bought a camera made in Japan.

(ジュディは日本で作られているカメラを買った)

The cake made by Ann is good. (アンによって作られているケーキは良いです。)

<名刺を修飾する>

形 (名詞) + (主語) + (動詞)

訳 ((人などが) ~する…)

例 These are the pictures Aya took in Canada.

(これらは亜矢がカナダでとった写真です。)

The movie I saw last Sunday was interesting.

(私がこの前の日曜日に見た映画は面白かったです)

★ 関係代名詞

主に2つの文をつなぐ働きをする。関係代名詞が導く分に修飾される名詞や代名詞を（**関係代名詞**）という。

先行詞	主格	目的格
人	who[that:]	that(省略できる)
もの・動物	which[that]	which[that](省略できる)
後ろ	動詞	主語＋動詞

<主格用法>

主語を省略する時に主格用法を使う。

We know a girl. + She sings well.

→ (**We know a girl who sings well.**)

That is a store . It opened last week.

→ (**That is a store that opened last week .**)

<目的格用法>

目的語を省略する時に目的格用法を使う。

Ken is a student . + Everyone likes him .

→ (**Ken is a student that everyone likes.**)

This is the bag. + I use it every day.

→ (**This is the bag that I use every day.**)

★ 間接疑問文

形 (疑問詞) + ' (主語) + (動詞)

訳 (~ということ)

例 I don't know what that is. (私はあれが何かわからない。)

I know where Kate lives. (私はケイトがどこに住んでいるか知っている)

<疑問詞が主語の疑問文の場合>

疑問詞 (= (主語)) + 動詞~となる

例 Do you know who helped that old man ?

(あなたは誰があの年老いた男性を助けたか知っていますか？)

例 I knew where you lived. (私はあなたがどこに住んでいるかを知っていました)

★ 付加疑問文

(~ですよ) と相手に念を押すときや同意を求めるときの言い方。

前の文が肯定文→ (否定) 形の付加疑問。前の文が否定文→ (肯定) の付加疑問

[例] This is your dictionary , (isn't) (it) ?

Tom played baseball , (didn't) (he) ?

Your sister doesn't like dog , (does) (she) ?

He wasn't tired yesterday , (was) (he) ?

He can cook well , (can't) (he) ?

Let's go to park , (shall) (we) ?

<付加疑問文の答え方>

Your brother didn't go shopping yesterday , did he?

—Yes,he did. (いいえ、行きました。) / No, he didn't.(はい、行きませんでした。)

★ 否定疑問文

否定の形で始まる疑問文で (~ではないのですか) という意味を表す。

[例] Aren't you a tennis player ?

Yes,I am . (いいえ、テニスの選手です) / No, I'm not. (はい、テニスの選手ではありません)

